

総合スポーツゾーンの基本方針を踏まえた施設等の機能について

基本方針	想定される主な機能
◆生涯スポーツやレクリエーションを楽しめる施設整備	>スポーツ・レクリエーションの推進 (トレーニング機能、多目的広場、多目的スタジオ、ウォーキングコース 等) >ユニバーサルデザイン
◆プロスポーツを含めトップアスリートが競技できる施設整備	>施設基準への適合 (スタジアム屋根、観客席の個席化 等) >快適に観戦できる環境整備 (冷暖房設備、飲食・物販等のスペース 等)
◆競技力の向上を支援する施設整備	>専門的トレーニング機能 >競技者・指導者の養成支援 (競技団体の活動の場、スポーツ研修室・情報室 等)
◆県民との協働によるスポーツ支援	>大会運営等における県民協働を取り入れた支援
◆多目的な利用を想定した施設整備	>各種イベント等の開催に対応 (音響・照明設備、多目的広場、多目的スタジオ 等)
◆自然に親しむ憩いの空間としての施設整備	>自然とふれあうことができる環境整備 (憩いの空間、芝生広場、周辺緑地等の利用促進 等)
◆環境への配慮や周辺のまちづくりと調和した施設整備	>自然エネルギーの活用 (太陽光発電、雨水の有効活用 等) >緩衝帯の整備
◆県民の命を守る防災拠点としての施設整備	>広域災害対策活動拠点としての機能強化 (防災備蓄、給排水設備 等)